

2017（平成 29）年度 相談支援センターつ・き・か事業報告

当事者のニーズに合わせた、障がい福祉サービスが利用できるようサービス等利用計画書を作成する「計画相談」業務も、今年で3年目となりました。契約者の中には、生活環境が大きく変わり、サービスの見直しを行った方もおられ、日々、変化する契約者の状態に合わせたサービス利用の提案が求められています。

今年度末時点での登録者数は105名となっております。内訳といたしましては、28年度登録者101名、新規登録者10名、契約終了者6名となっております。

今年度は、福山市内の就労継続支援A型事業所が次々と閉鎖する事態が発生しました。当事業所の登録者の中にもサービスを利用している方がおり、福山市への報告や、契約者が新たなサービスを利用できるよう支えました。

事業の運営は厳しい状態が続いていますが、個人の生き方に合わせたサービスの提案や契約者との継続的な関わりがあることで、障がいのある方が地域で安心して暮らし続けています。そうした「計画相談」の役割は今後も重要だと考えます。

1、相談について（以下の件数は述べ件数）

（1）相談件数 258件（平成28年度 252件）

・相談内容の事例

○サービス利用に伴う計画書の依頼

○サービスの変更・追加の申し出

○サービス提供事業所（居宅介護事業所、日中事業所など）の選定及びサービス利用締結の同行

○サービス提供事業所の見学・実習の同行

①計画立案 92件（新規計画 10件、継続 82件）

②モニタリング（サービスの利用状況を確認）113件

③その他の相談 53件

※相談内容としてはサービス提供事業所との調整（情報提供、選定の助言、サービス利用契約の同席など）、支援者会議の開催、相談機関との連携・調整を行っています。

（2）契約者の状況について

男女比		障がい種別	
男性 66%	女性 34%	知的	69%（内11%身体有）
		精神	26%（内34%発達障害がみられる）
		身体	5%

2、営業日

(開所日数) 260日

3、個人情報の保護について

個人データの管理は次の通り

- (1) 個人データ（個別ファイル）の保管は事業所内の施錠付きロッカーにて保管。
持ち出しは訪問時のみ、夜間の持ち出しは禁止。
- (2) データ入力には計画相談事業専用パソコンに入力。(ログインパスワード有)